

すてきな毎日を、いつまでも

# もっといしかわ

#能登のために



寄りそい、支えあう、  
これからも。

# あの日から一年。

今日より明日、  
「ふるさとの未来」へ  
近づくために。

令和6年能登半島地震から1年、  
奥能登豪雨から4カ月が経ちました。

暮らしとコミュニティの再建、  
なりわいの再建、災害に強い地域づくりなど、  
能登の創造的復興はまだまだ道半ば。

希望がわく日、笑顔になれる日もあれば、  
なかなか前向きにならない日、  
葛藤や悲しみに向き合う日もあります。

復旧・復興のあゆみを振り返りながら、  
これからもわたしたちにできることを一歩ずつ。  
大切な能登を、未来に紡いでいくために。

## 県民の皆さまへ

昨年の元日に発生した令和6年能登半島地震から1年が経過しました。今回は、過疎化・高齢化が進んでいる半島地域において、家屋倒壊、津波、火災、地盤隆起、液状化などが同時に生じた県政史上未曾有の大災害となりました。

さらに、地震から8カ月余りしか経たない中、令和6年奥能登豪雨が発生し、極めて異例の複合災害に見舞われました。改めて、お亡くなりになった方々のご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われた皆さま方に心からお見舞い申し上げます。

地震と豪雨の複合災害からの復旧・復興は、長く険しい道のりとなります。不安を抱える被災者の皆さまに寄り添い、一日も早い復旧・復興に向け、国、被災市町と緊密に連携するとともに、民間の皆さまの力もお借りしながら、総力を結集し、全身全霊で取り組んでまいります。

石川県知事 馳 浩

「首相の一日」(首相官邸ホームページ) ([https://www.kantei.go.jp/jp/101\\_kishida/actions/index.html](https://www.kantei.go.jp/jp/101_kishida/actions/index.html)及び  
[https://www.kantei.go.jp/jp/102\\_ishiba/actions/index.html](https://www.kantei.go.jp/jp/102_ishiba/actions/index.html))の画像を加工して作成





# 災害の記録と復興のあゆみ

地震と豪雨の2度の災害に見舞われた  
2024年。県の取り組みを中心に、  
復旧・復興へのあゆみを振り返ります。

## 令和6年能登半島地震の被害状況（ピーク時）

|                |                                           |                             |                               |
|----------------|-------------------------------------------|-----------------------------|-------------------------------|
| M7.6<br>最大震度7  | 死者<br>469人 <sup>※1</sup><br><sup>※2</sup> | 負傷者<br>1,254人 <sup>※1</sup> | 住家被害<br>99,110棟 <sup>※1</sup> |
| 避難者<br>34,173人 | 停電<br>39,900戸                             | 携帯支障<br>70-80%              | 断水<br>110,000戸                |

※1…令和6(2024)年12月17日現在 ※2…うち災害関連死241人 令和6年奥能登豪雨の被害については、P6でご紹介しています

令和6年(2024年)



1月1日  
令和6年能登半島地震発生  
16時10分、M7.6、最大震度7  
16時22分、大津波警報発表



- 1日 石川県災害対策本部の設置  
自衛隊に災害派遣を要請  
消防庁に緊急消防援助隊の派遣を要請
- 3日 他県からの対口支援が開始
- 4日 孤立集落の「まるごと避難」の開始  
災害義援金の受付開始  
奥能登2市2町へのアクセスルート確保
- 6日 被災地外への2次避難を開始
- 8日 いしかわ総合スポーツセンターに  
1.5次避難所開設（以降2カ所開設）
- 17日 奥能登の中学生が集団避難開始
- 19日 孤立集落が実質的に解消
- 26日 事業者支援ワンストップ窓口の設置
- 27日 災害ボランティアバス運行開始

3月

- 7日 第1回アドバイザーボード会議
- 11日 令和6年度当初予算が成立  
（県史上初の1兆円超）
- 16日 北陸新幹線県内全線開業  
IRいしかわ鉄道県内全線開業  
北陸応援割「いしかわ応援旅行割」の開始
- 22日 天皇后両陛下 被災地お見舞い  
輪島市・珠洲市（3月22日）  
穴水町・能登町（4月12日）



2月



- 1日 能登半島地震復旧・復興本部を設置  
応援消費おねがいプロジェクト開始
- 3日 応急仮設住宅 入居開始（輪島市）
- 13日 全ての県立高校で始業
- 15日 JR七尾線全線運行再開
- 19日 能登事業者支援センターの設置
- 22日 県水送水管の全線復旧（能登島までの送水再開）
- 26日 災害ボランティアの宿泊拠点  
「奥能登ベースキャンプ」を設置（穴水町）
- 29日 災害廃棄物処理実行計画を策定

5月

- 13日 災害ボランティアの宿泊拠点  
「日本航空学園・輪島ベースキャンプ」を設置
- 14日 木造の仮設住宅 入居開始（輪島市）
- 27日 石川県防災会議の開催
- 31日 断水解消（復旧困難地区除く）
- 20日 令和6年度6月補正予算が成立  
（液状化被害への補助制度など）
- 25日 令和6年能登半島地震復興基金創設  
（総額約540億円）
- 27日 石川県創造的復興プランの策定



4月



- 1日 県庁に能登半島地震復旧・復興推進  
部を新設、県奥能登総合事務所に  
復旧・復興現地対策室を設置
- 2日 能登農林水産業ボランティア  
活動開始
- 6日 のと鉄道 全線運行再開  
のと未来トークを開催（月内に全8回開催）
- 15日 のと里山空港 能登・羽田便が  
毎日1往復で運航



8月

- 16日 県内初の仮設商店街が完成（七尾市）
- 20日 復興フェア「のともっとMARCHE」の  
開催（全国4会場で順次開催）
- 26日 公費解体加速化プランの公表
- 28日 応急仮設住宅の整備にめどが立ち、  
避難所の年内解消を目指す方針の発表
- 31日 地震に係る自衛隊の  
被災地支援が終了（珠洲市）

7月

- 1日 ILAC能登の設置  
能登創造的復興タスクフォース発足
- 20日 のとしま水族館営業再開  
のと鉄道 通常ダイヤでの運行再開



10月

- 1日 令和6年度9月補正予算が成立  
（復興基金を活用した支援策など）
- 11日 豪雨による被災地外への2次避難を開始
- 15日 能登復興推進隊が活動開始
- 18日 豪雨災害を受け補正予算を専決処分
- 21日 能登官民連携復興センターを開所
- 28日 令和6年能登半島地震検証委員会  
（第1回）の開催



9月

- 4日 のと里山空港を活用した  
復興応援ツアーを初開催
- 10日 のと里山海道  
全線対面通行再開



21日  
令和6年  
奥能登豪雨発生  
9時7分、線状降水帯発生  
10時50分、県内初の  
大雨特別警報発表

- 21日 石川県災害対策本部の設置  
自衛隊に災害派遣を要請  
消防庁に緊急消防援助隊の派遣を要請



令和7年(2025年)

1月1日  
令和6年能登半島地震・  
令和6年奥能登豪雨犠牲者  
追悼式を開催

※令和6(2024)年12月19日時点での予定です

11月

- 2日 のと里山空港の仮設飲食店舗  
「NOTOMORI」がオープン
- 13日 教育旅行向け震災学習プログラム  
検討会を開催（以降、複数回開催）
- 28日 奥能登営農復旧・復興センター設置



12月

- 15日 豪雨に係る自衛隊の  
被災地支援が終了（珠洲市）
- 17日 天皇后両陛下  
被災地お見舞い（輪島市）
- 19日 令和6年度12月補正予算が成立  
（奥能登豪雨への対応を最優先に編成）
- 25日 のと里山空港 能登・羽田便が  
地震前と同じ毎日2往復へ

## ■復旧・復興の主な客観指標

創造的復興プランの進捗管理のため、地震・豪雨からの復旧・復興の  
客観指標を定期的に把握・公開し、復興のプロセスを発信していきます。

### インフラ等の復旧

#### ■道路の通行止め解除率（県管理道路）

|           |        |
|-----------|--------|
| 通行止め解除箇所数 | 104 箇所 |
| 通行止め箇所数   | 135 箇所 |
| 解除率       | 約77%   |

#### ■公費解体の解体率

|        |          |
|--------|----------|
| 解体完了棟数 | 11,020 棟 |
| 解体見込棟数 | 32,410 棟 |
| 解体率    | 約34%     |

※解体完了目標 令和7年10月末

### 事業者の再建

#### ■事業者の営業再開率（能登6市町）

|              |           |
|--------------|-----------|
| 営業再開会員数      | 約4,200 会員 |
| 商工会・商工会議所会員数 | 約5,200 会員 |
| 再開率          | 約80%      |

#### ■宿泊施設営業稼働率（定員ベース/能登6市町）

|         |            |
|---------|------------|
| 営業稼働定員数 | 2,543 人/日  |
| 定員数     | 15,758 人/日 |
| 稼働率     | 約16%       |

※支援者のみ受入施設除く

### 暮らしと住まいの再建

#### ■仮設住宅（建設型）完成率

|        |         |
|--------|---------|
| 完成戸数   | 6,801 戸 |
| 建築要望戸数 | 7,168 戸 |
| 完成率    | 約95%    |

#### ■県立学校施設の復旧率

|        |      |
|--------|------|
| 復旧済施設数 | 12 校 |
| 被災施設数  | 55 校 |
| 復旧率    | 約22% |

※令和6(2024)年11月末現在

県ホームページでは  
より詳しい一覧を  
ご紹介しています

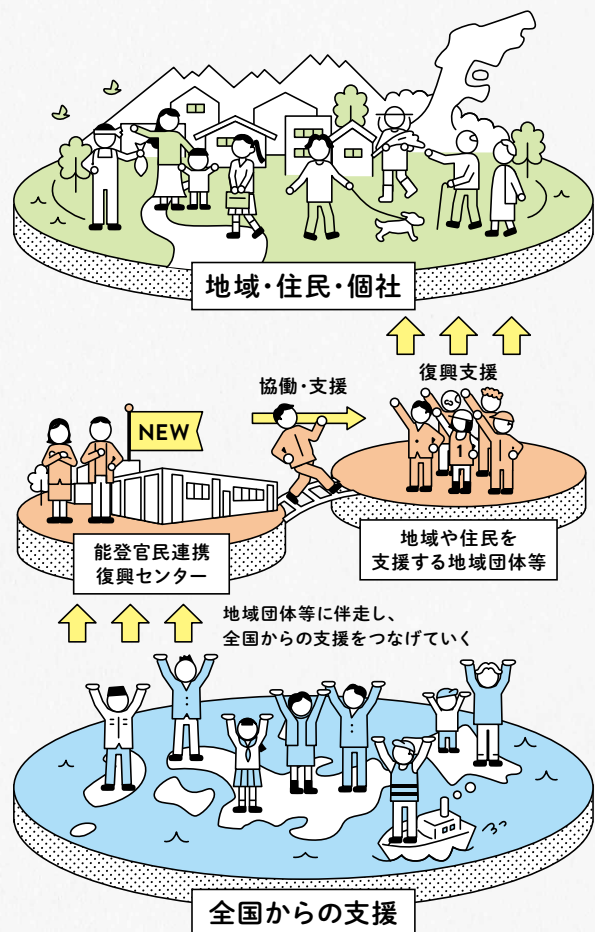


地震・豪雨に関する  
主な出来事



# 能登官民連携復興センターが開所しました

まちづくりやなりわいの再建など地震と豪雨からの復興を目指して始動



令和6年10月、のと里山空港内に「能登官民連携復興センター」が開所しました。地震と豪雨からの創造的復興に向けて、県と能登の6市町が共同で立ち上げたこのセンターは、地域や住民を支援する地域団体等をサポートします。地域団体が必要とするノウハウや人材、資金不足などの課題を補うため、全国の産学官金といったさまざまな企業や団体からの支援の受け皿となり、地域団体のニーズと効果的に結び付けていきます。そして、地域団体に伴走し、より良い復興

につなげるコーディネーター的な役割を担っていきます。まずは地域・集落単位の復興まちづくりを支えていくほか、地域のなりわい再建に向けた支援から始め、能登の未来をつくる先導的な取り組みを後押ししていきます。センター長には、東日本大震災などの災害でも復興を支援してきた藤沢烈さんが着任。民間企業、金沢大学、国際協力機構（JICA）などの人材がスタッフとして参画し、能登の創造的復興に向けて、新たな一歩を踏み出しました。

被災地と全国からの支援を効果的に結びつける！

## TOPICS スキマバイトサービス「タイミー」と連携！被災事業者の人手不足の解消を支援



(株)タイミーが提供する、働き手の「働きたい時間」と事業者の「働いてほしい時間」をマッチングするサービスを活用し、スポットワークによる被災事業者の人手不足

の解消を支援していきます。事業者向けのセミナーを開催するなど、連携してスポットワークの浸透に取り組んでいきます。



能登官民連携復興センター  
オフィシャルホームページ

輪島市三井町洲衛10部11番1(奥能登行政センター4 階)  
☎0768-23-4681

## PROFILE 私たちがサポートします！

### センター長 藤沢烈さん

一般社団法人RCF代表理事。復興の専門家として、ふくしま12市町村移住支援センター長や政府復興推進委員などを兼務。石川県においては令和6年能登半島地震復旧・復興アドバイザーボード委員に就任し、復興体制の強化を図ってきた。



センターの  
取り組みを  
支援

NEW!

## 能登復興応援 基金の創設

全国からの寄付を能登の創造的復興に向けた取り組みに複数年度にわたって活用できるよう、受け皿として「能登復興応援基金」を創設しました。吉川晃司さんと布袋寅泰さんによるロックユニット「COMPLEX」からいただく10億円を超える寄付金についても、同基金を通じて、能登官民連携復興センターが行う被災地のきめ細かな復興活動への継続的な支援に活用していきます。



COMPLEX(左:布袋寅泰氏 右:吉川晃司氏)  
(撮影:山本倫子)



## 令和6年度12月補正予算を編成(計334億円)

奥能登豪雨への対応を最優先に、能登半島地震への対応も含めた能登の復旧・復興を中心に編成しました。

### 生活再建の支援

- 仮設住宅の設置、入居者に対する生活家電の提供
- 被災者のこころのケアの拡充
- 能登復興応援基金の創設 など

### 農林漁業者への支援

- 営農再開に向けた環境整備に対する支援
- 機械・施設等の修繕・再取得に対する支援
- 農地復旧・営農再開に向けた伴走支援体制の強化 など

### 中小企業等への支援

- 施設・設備の復旧に対する支援
- 営業再開に向けた仮設施設整備に対する支援
- 災害対策特別融資に係る融資枠の拡大 など

### その他

- 公共施設等の復旧(和倉温泉の護岸整備) など

# ボランティア × クロストーク!!

現地で活動するボランティア関係者の会話から、  
今私たちにできる支援を考えてみましょう。

地震・豪雨の発生以降、復旧・復興支援に尽くしてきたボランティア関係者が、それぞれの経験と思いを語り合いました。活動現場で見た地域の力や新たな課題とは。私たちはこれから何をすべきなのか、どのような支援が可能なのか、共に考えましょう。

## 被災者の気持ちに 寄り添った支援を

——これまでどのような活動を行ってきましたか？

**榎谷** 地震直後は地域の状況やニーズを把握するための現地調査を。輪島市災害ボランティアセンターが開設されて以降は、各団体やボランティアのスケジュールと活動内容を調整し、現場での作業がスムーズに進むようにサポートをしています。

**能門** 炊き出しや支援物資の配布を中心に、豪雨後は神社内に民間のボランティアセンターを立ち上げて、県が派



出来事すべてが  
貴重な経験でした

遣するボランティアバスの受け入れなどを行ってきました。炊き出しは最大で1日2000食。地元の飲食店と協力して、避難所に配食するシステムも作りました。

**小上防** 僕たちは「金沢大学ボランティアさばーとステーション」の一員として、週1回の頻度で家具の運び出しやがれきの分別、汚れた写真の洗浄などを行っています。

**湯澤** 写真の洗浄は、思い出を取り戻す手助けができる貴重な経験。地道な作業ですが、これからも継続していきたいですね。そのほかでは被災者への傾

聴活動も行っています。

**榎谷** 被災者の気持ちに寄り添って話を聞くことは、不安を取り除いたり、生活意欲を向上させたりする意味でも大切なことですよね。

**能門** 二人はどうしてボランティアに参加するようになったの？

**湯澤** 地震が発生したのは受験中。何もできずにいるのがもどかしくて、進学したらボランティアサークルに入ろうと決めていました。

**小上防** 僕は、輪島市で暮らす祖母の



能登を知ることが  
支援につながる

家が全壊してしまって、片付けの手伝いをしてるうちに輪島を復活させたという気持ちが芽生えたんです。最初に参加したボランティアで、普段の生活では得られない経験ができたのも大きかったですね。

## 地震と豪雨の記憶を 風化させないために

——今、私たちができる支援には、どんなことがありますか？

**榎谷** やはり災害ボランティアに参加いただけるのはとても助かります。災害の直後は危険な箇所が多く、一度に大人数の受け入れが難しかったのですが、現在は、重機などを扱う専門ボランティアの皆さんとの連携もあり、受け入れ体制も整っています。

**能門** そういった意味では、専門ボランティアの皆さんへ寄付することも、間



専門ボランティア  
への支援も考えてみて

接的に被災地への支援につながるかと思っています。

**小上防** 僕たちもがれきの撤去作業の際には何度もお世話になりました。

**榎谷** 災害ボランティアは、その時々状況に応じて募集するので、ぜひ皆さんの力を貸してください。ただ、支援の形はそれだけではありません。今は能登に対して関心を持ち続けてもらうことが一番大事だと考えています。

**能門** そうそう、支援にはさまざまな形がある。たとえばドライブがてら能

登に足を運んで、買い物や食事をすれば被災地の経済活動につながる。私たちにとっては、それだけでも十分ありがたいことなんです。

**小上防** その時の様子を写真に撮ってSNSで投稿すれば、情報が拡散されて風化防止にもなりますよね。

**榎谷** たしかにSNSでの発信は大事ですね。僕たちとしてもSNS等でボランティア活動の様子を写真とともに発信することで、被災地の「今」を知っていただけるよう心がけています。

**湯澤** 私も今の能登を知ってもらうことはすごく大事だと思うので、サークルでも最初は乗り気じゃなくても一度能登を訪れた人は何度も来てくれるようになるんです。

**能門** 能登の現状を知ることが、支援への一歩につながる。そう思ってもらえ

## 専門ボランティアとは？



地震・豪雨の発生後、被災地では専門的な知識や技術を持ったボランティア団体が復旧活動をけん引してきました。その技術やノウハウは現地に受け継がれ、持続可能な復興へとつながる仕組みが形作られようとしています。

写真提供：災害NGO結、レスキューストックヤード

## ボランティアについて

令和6年能登半島地震・奥能登豪雨に関して、県内の災害ボランティア情報ははじめ、ボランティア関連情報を県ホームページで発信しています。最新情報は下記二次元コードからご確認ください。



ボランティア関連情報

## 義援金について

皆さまからの温かいご支援、ありがとうございます。地震に係る災害義援金に加え、奥能登豪雨で被災された方々を支援するための災害義援金も受け付けています。



令和6年能登半島地震の義援金受付



令和6年奥能登豪雨の義援金受付

## 能登のために、石川のために 応援消費おねがいプロジェクト

皆さまからの応援が、復旧・復興をめざし歩む方々を勇気づけ、大きな支えになっています。これからも、地元産品の購入など、さまざまな形で応援をおねがいします。



## 輪島市社会福祉協議会 榎谷 雅也さん

輪島市内でボランティアセンターを運営。地域住民とボランティアとの橋渡し役を担っている。

## 金沢大学 ボランティアさばーとステーション 湯澤 実柚さん(左)・小上防 健太さん(右)

金沢大学の1年生。ともにボランティアサークルに所属し、被災地での継続的な活動を行っている。

## 重蔵神社 禰宜 能門 亜由子さん

自身も被災する中で、炊き出しや物資の配布を実施。奥能登の観光資源の開発にも取り組んでいる。

動画



読者の皆さんへの  
メッセージ動画

教えて！  
今わたしたちが  
できること

Part.2

美しい自然と歴史文化が息づく能登へ。多くの人たちが観光に訪れることが、被災地の早期復興につながります。

# 「今行ける能登」に行こう！

能登復興応援企画

能登を知り尽くす  
案内人で行く！

## おすすめの 奥能登を めぐる旅

#能登のために

能登デスク  
中山 智恵子 さん  
金沢駅観光案内所に  
設置された「能登デスク」で、約10年にわたり  
金沢から能登への旅を  
案内中。

07:40  
金沢駅発

09:44  
能登中島駅発  
「のと鉄道車窓観光」  
ここから奥能登までの  
移動はのと鉄道で。  
車窓から見える  
能登の里山里海の風景が  
キレイですね。

11:15  
能登ワイン  
「見学・お買い物」  
穴水町にあるワイナリーでは、  
醸造所の見学やワインの  
試飲を楽しみました。

12:50  
イカの駅つくモール  
「お買い物フリー」  
巨大イカ  
「イカキング」  
と記念撮影！

14:35  
見附島

地震の影響で  
一部崩落してしまった見附島。  
参加者の「無くなっていなくて  
ありがたう」という声が  
印象的でした。

15:05  
道の駅すずなり  
「お買い物フリー」  
おいしいソフトと  
お土産えらびで  
楽しい旅を  
締めくくり！

19:30  
金沢駅着

To Be Continued... そして能登への支援は続く...

能登を愛する案内人が  
推しスポットを紹介！  
能登復興応援企画「おすすめの  
奥能登をめぐる旅」は、復興に  
向けて歩みを進めている能登の  
今を知り、その土地ならではの  
食文化や自然などが堪能で  
きる日帰りバスツアー。能登を  
深く愛し、その魅力を発信し続  
ける「能登デスク」の中山智恵  
子さんが案内人を務め、県内  
外から参加した20人が旅を楽し  
みました。「能登を訪れて食事  
や買い物をするのもひとつの支  
援の形。復旧途上の場所では  
足元に気をつけたり、写真撮影  
の際は地元の方々へ配慮したり  
する必要はありますが、ぜひこ  
れからも能登のことを忘れず  
足を運んで欲しいです」と中山  
さん。個人旅行はもちろん、各  
旅行会社で企画される復興応援  
ツアー等も活用して、今行ける  
能登を訪ねてみませんか。

i  
能登観光の際にぜひ  
ご活用ください！

■今行ける能登

県観光公式サイト「はっ  
と石川旅ねつ」では、  
能登の情報を随時発信  
しています。

■デジタルマップ

今行ける能登で  
掲載している情  
報をリアルタイ  
ムで視覚的によ  
りわかりやすく  
デジタルマップ  
にて掲載中。

■週末、能登行かんけ？

県公式noteでは、  
日帰りで楽しめる能登  
のプチ旅行を提案！地  
元の事業者の声も紹介  
しています。

■県のテレビ広報番組

テレビ広報番組でも、  
今行ける能登をご紹介  
していきます。最新情  
報はホームページへ！

実際に見なければ  
分からない能登がある。

今回の旅では、観光地の魅力を伝えるのと  
同時に、復旧作業がどう進んでいるのかを  
時系列で伝えることを意識しました。一見  
すると復旧が進んでいないように見えても、  
実際には少しずつ進んでいる。これからも  
現地の方々と観光客をつなぐ橋渡し役と  
して、能登の現状を伝えていきたいです。

エピソード

参加者の声

能登の美しい  
自然と風景に  
感動しました！

今能登に行きたいのか  
分からなかったけど、  
ツアーなので安心して  
参加できた。

事業者(地元)の声

来てくれて  
ありがとう！  
皆さんの姿が  
一番の励みです。

商売を続ける  
ためには人が  
来ることが大切！



X (旧Twitter)



Instagram

能登デスク  
各種SNS

デジタルマップ  
を見る



最新の  
加賀市 注目情報はこちら!



スポット ゆのまち加賀

昨年12月、加賀温泉駅の高架下に、加賀温泉駅にぎわい交流施設「ゆのまち加賀」が誕生。観光情報センターやお土産売場のほか、レストランやカフェが併設されています。

☎加賀市作見町7番地2



詳しく見る



スポット 加賀依緑園

かつては多くの文人墨客が訪れた「旧よしのや依緑園別荘」が昨年4月に新たな観光地に。近代和風建築のたたずまいが残る園内からは、四季折々の美しい景観を見ることができます。

☎加賀市山中温泉南町口87-1  
☎0761-71-2683



詳しく見る



情報 加賀市サウナ特区宣言

加賀市ではサウナを活用した街づくりを展開中!全国的にも温泉とサウナの両方が同時に体験できるのは珍しく、温泉地の新たな観光資源になることが期待されています。



詳しく見る

なにができるかな?



プログラミングを学んだ子どもたちの手にかればロボット製作もお手のもの!

テクノロジーを使って表現する楽しさを学ぶ

📍コンピュータクラブハウス加賀

「コンピュータクラブハウス」は、テクノロジーを活用して子どもたちが好きなことを追求できる場所のこと。日本ではデジタル教育に力を注ぐ加賀市が初め

☎加賀市大聖寺八間道65番地 かが交流プラザさくら3階

伝統の山中節を担う  
新花芸妓が  
デビュー!

📍山中座

新花芸妓のすず音さんと文華さんが日々稽古に取り組んでいるのが、この地に伝わる民謡「山中節」の踊り。「着物姿で舞う姿に憧れて、山中芸妓を目指しました」と共に話すように、ゆったりとした節回しと流れるような振り付けは息をのむような美しさがあります。毎週土日祝日には「山中座」で定期上演も開催中です。

☎加賀市山中温泉薬師町M1  
☎0761-78-5523

毎週水曜から土曜の営業時間内であれば、だれでも無料で映像や音楽制作、3Dプリンターでものづくりが体験できます。



温泉からつくった  
キャンディーも  
あります



忘れしやんすな  
山中道を～

左/すず音さん 右/文華さん

KAGA CITY

加賀市  
から

九谷焼や山中漆器などの伝統工芸を生み  
多くの著名人たちに愛されてきた加賀市。  
次世代の担い手たちがさまざま挑戦を通



私たちが  
作ってます



加賀棒茶は  
いかが?



店内にはカフェスタンドも併設。ドリップコーヒーの他、地元の名産品でもある加賀棒茶を飲むことができます。

温泉帰りに  
ぜひ♪



九谷焼メーカーとのコラボ雑貨も人気

📍AIUEO 山代温泉店

五十音「あいうえお」発祥の地・山代温泉に位置する、その名も「AIUEO」。文房具やマグカップなどのオリジナル雑貨がずらりと並べられた中で、店主の荒川香織さんがイチオシするのが九谷焼メーカーとコラボしたお皿。カラフルでポップなデザインは跳めているだけでワクワクします。ワークショップや企画展も随時開催中!

☎加賀市山代温泉万松園通15 ☎070-3774-3080

カヤックは  
僕の人生



棒茶ラテも  
人気です



日に7度も湖面の色を変え、さまざまな表情で魅了する柴山湯。湖面に水の華を咲かせる巨大噴水は圧巻!

湖畔のカフェで  
スローなひとときを

📍Shibayama slow

柴山湯でカヤックやサップでの湖上ツアーが体験できる「Shibayama slow」。現在は冬季のため体験はお休み中ですが、湖畔にあるカフェは営業中。コーヒーや地ビールを飲みながらのんびりとした時間が楽しめます。店主の軒端秀幸さんいわく「冬は空気が澄んでいるので、白山の雪化粧がくっきり見える日が多い」そうです!

☎加賀市片山津温泉乙60 ☎090-4707-9890

VOLUME  
05

県内の各市町を順にご紹介。「人」を通じて、地域の魅力をもっとお届けします!

加賀市からこんにちは

皆さんからの  
一言メッセージ



動画

地図アプリで  
一覧を見る



## はせ浩の一句。

石川県知事が日々のコマを詠む。



**解説** あれから一年経った。帰らぬ人を想い、足もとを見つめ、明日を考える。言葉にできぬ感情を押し殺し、今出来ることを一つ一つ積み重ねる。鮮やかな寒椿の季節。目を閉じてまぶたには残る。ずっと、想い続ける。

Q1.ハンドボールはいつから始めた? 中学1年生。Q2.ハンドボールのどんなところが好き? ゲーム展開が速いところ! Q3.落ち込んだときの立ち直り方は? 答えが見つかるまで考え抜く。Q4.健康を保つための秘訣は? 生活サイクルを崩さない。Q5.食事や睡眠へのこだわりは? よく眠れる寝具をそろえる。Q6.座右の銘は?

続きは右下の二次元コードへ!

### 試合情報

新生リーグHの初代女王を目指す北國ハニービー石川を応援しよう!

2月 8日(土) .....13:00~  
2月15日(土) .....13:00~  
2月24日(月) .....13:00~  
場所/金沢市総合体育館



目指せ! 初代女王!

北國ハニービー石川 佐原奈生子さん

福島県出身。在籍7年目の今期からキャプテンに就任。高身長を生かしたディフェンスと高い打点からのシュートを得意とする。ハンドボール日本女子代表・おりひめジャパンでもプレー経験あり。

## 今を輝くアスリートに直撃! 20の質問。

動画

すべての回答と動画を見る

### 材料(2人分)

- マダラ(切り身) ..... 2切れ
- 塩酒かす ..... マダラの重さの※動画内で作り方も紹介 10パーセント
- シイタケ ..... 60グラム
- ごま油 ..... 大さじ1と1/2
- 長ネギ(みじん切り) ..... 30グラム
- ニンニク(すりおろし) ..... 1グラム
- ショウガ(すりおろし) ..... 3グラム
- しょうゆ ..... 小さじ1と1/2

### 作り方

- ① マダラに塩酒かすをなじませて冷蔵庫で一晩寝かせる。
- ② 耐熱皿にスライスしたシイタケを敷き、その上にマダラを並べる。
- ③ 平鍋に薄く湯を張り沸騰させる。小さいタオルかキッチンペーパーを折りたたんで鍋底に置き、その上に②を皿ごと乗せる。ふたをして中火〜強火で15〜20分蒸す。
- ④ 蒸し上がり1分前に、あらかじめ混ぜておいたAをかけて、ふたをして残り1分蒸す。
- ⑤ 別の小鍋でごま油を熱して④全体にかける。

酒かすでふくら♪

元祖料理研究家  
小紺有花 先生

石川県在住。発酵食文化の素晴らしさを伝えるため、料理教室やワークショップなどさまざまな活動を精力的に行っている。



動画

詳しい作り方を見る

## タラとシイタケの香味蒸し

タラは石川県では欠かせない冬の味覚の一つですが、家庭で扱うとなると鍋に入れるくらいで、あまり使う機会が無かったりしますよね。そこで今回はこのタラを中華風にアレンジ。香り豊かな一品が完成しました。ポイントはこちらも冬に旬を迎える酒かすのでふくら仕上げる。酒かすの香りが苦手という方も「塩酒かす」にすることでおいしく楽しめるはずです。シイタケはうま味をプラスする名脇役。今の時期は原木栽培の能登ブランド「能登115」や「のとてまり」もおすすめです。

### 介護助手に なりませんか?

被災地の高齢者施設の受け入れ体制維持のため、県では介護助手の導入促進を目的とした事業者向けセミナーや、専門家による個別相談を実施しています。能登地域での介護助手のお仕事説明会も実施しますので、興味のある方はぜひご参加ください。



## 家事をする感覚で介護現場をサポート!



### 青春のよう。

健康第一! 金沢市出身。合同就職説明会で介護助手の存在を知り、興味が芽生える。現在は週に5日、夕方から夜の時間帯における要介護者の生活を支援している。

## 六十歳から始まる青春

人生百年時代を豊かに生きる

金沢春日ケアセンター介護助手  
吉田美紀さん(77)

## 請求はお済みですか? 特例一時金!!



農林漁業団体に  
お勤めの方へ!

農協、漁協、森林組合など

特例一時金の請求期限が [平成14年4月1日以前に1年以上の農林年金の組合員期間がある方は、特例一時金を受取できる可能性があります。]

令和7年 3月31日と迫っています!  
確認!

住所が未登録の方は請求案内をお届けできません!

農協や漁協、森林組合、土地改良区、厚生連病院などを平成9年1月までに退職された方や、結婚で名字が変わったり、県外に引越されている方が住所未登録の可能性があります! 一度、自身の確認のため下記フリーダイヤルまでお電話ください。

※農林年金の対象団体は、農協、全農(県農、ホクレン)、全共連(共済連)、中金(信連)、厚生連(厚生連病院、厚生病院)、漁協、信漁連、漁船保険、漁業信用基金協会、漁業共済、森林組合、酪農協、開拓農協、農業共済組合、土地改良区、土地改良連合会、農業会議、農業信用基金、たばこ耕作組合、農事組合法人などです。

農林年金  
農林漁業団体職員共済組合

〒110-8580 東京都台東区秋葉原2-3  
住所登録センター  
0120-199-155  
【平日9時~17時 番号のかけ間違いにご注意ください】



農林年金  
ホームページ



@norin\_nenkin

## 国産の牛乳、お肉、卵を食べてまもう

畜産物を生産するためのコストが上昇しています。  
皆様に国産の畜産物を食べていただくことが生産者の応援に繋がります。

公益社団法人  
**中央畜産会**  
TEL.03-6206-0840  
東京都千代田区外神田2-16-2 第2ディーアイシービル9F

全国の畜産会組織は地方競馬の売上の一部を活用して、日本の畜産振興に取り組んでいます。

広告

広告



アンケートに答えて、すてきなプレゼントを手に入れよう

## PRESENTS!!



応募締切

2月28日

[金曜日]

### やましろ五色 古総湯 15名様

石川県の特産品を抽選でプレゼント。今回は「加賀市からこんにちは」で紹介した加賀市から、山代温泉にある古総湯内のステンドグラスをイメージした銘菓をお届けいたします。応募方法は下記の二次元コードを読み取ってアンケートに答えるだけ。広報誌「もっといしかわ」の誌面づくりに、あなたの声を生かします！

商品協力:御菓子処 しもつね TEL.0761-76-1176

画像はイメージです。実際とは異なる場合があります。

※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。 ※住所は番地、建物名、部屋番号まで正確にご記入ください。記入漏れ等がある場合、プレゼントをお届けできない場合がございますのであらかじめご了承ください。

### Webフォームから応募する(5分程度)

石川県電子申請システムにアクセスし、必要事項を記入ください。



皆さまのご協力をお願いします

1月29日  
公開

令和6年能登半島地震アーカイブ

## 震災の記憶・復興の記録



### 地震・豪雨に関する記録をアーカイブし、後世に継承

県が収集した地震・豪雨の被害状況や復旧・復興の過程で得た教訓等が記された資料をWeb上で公開します。収集した資料は、今後の災害対策や防災教育などに生かしていきます。

### 映像・写真を募集します

災害発生時の映像、避難(生活)の様子が分かる写真など、地震や豪雨に関する映像・写真をお持ちであれば、ご提供をお願いします。  
(1月29日からアーカイブ内で受付開始)



## 県公式SNS等で暮らしに役立つ情報をいち早くゲットしよう！

県からのお知らせや防災情報、イベント案内など、知って得するタイムリーな情報をいち早くお届けします！

毎日  
配信

LINE



### 県公式LINEがリニューアル

あなたの興味に合わせた情報をお届けします！

まずは友だち登録！アンケートに答えるだけで希望した情報が決まった曜日に届きます！



今すぐ  
友だち追加

毎週  
配信

note



### 県公式noteはじめました

県の取り組みや地域の魅力を読み物でお届けします！

石川の“今”がもっとわかるWebメディアを開始。毎週更新し、県公式SNSでお知らせしています。



今すぐ  
読んでみる

### 例えばこんな投稿が届きます /



受信設定は下の二次元コードから！  
※受信設定をしない場合、すべての情報が届きません。



### 例えばこんな記事を配信しています /



#### 週末、能登行かんげ？

今行ける能登のプチ旅行をご紹介！編集部が実際に訪れて感じた魅力をたっぷりお届けします。



#### 復興に向けた活動の記録

大好きな能登のために。創造的復興に向けた、さまざまな取り組みを紹介しています。

